

令和2年度 当初予算

主な事業

▽公共施設の再編整備

1億6,024万円

平成29年度に策定した庁舎再編計画基本構想に基づき、長船地域の公共施設について、一体的に整備し、未耐震施設の解消や事務効率の向上を図ります。

また、本庁施設の整備についても検討を行います。

▽防災情報伝達システムの設計

1,212万円

防災行政無線の設備更新に伴い、新しい防災情報伝達システムの設計を行います。



防災行政無線の屋外放送塔

▽ふるさと納税（応援寄附）の推進

7,727万円

瀬戸内市を応援しようとす

予算概要

全会計の総額は
前年度当初と比べて4.1%増

令和2年度の当初予算は、限られた財源の中、市の持続的な発展を目指し、子育てや教育、生活基盤の整備に力を入れたものとしています。

一般会計の予算額は、前年度当初と比べて12億220万円増の195億4,639万円で、合併後最大の予算規模となっています。

また、特別会計は、4億7,117万円減の95億1,606万円、事業会計は、7億2,917万円増の83億3,118万円となり、全会計の総額は、14億6,020万円増の373億9,363万円となっています。

▽会計別当初予算

区分	予算額(万円)	前年度比	
一般会計	1,954,639	6.6%	
特別会計	国民健康保険	416,527	△3.9%
	裳掛診療所	2,803	4.7%
	介護保険	451,750	1.5%
	後期高齢者医療	61,403	9.6%
	土地開発事業	2,503	△14.9%
	企業団地造成事業	16,620	△71.7%
計	951,606	△4.7%	
事業会計	病院事業	205,062	△0.9%
	水道事業	316,774	9.7%
	下水道事業	311,282	17.7%
	計	833,118	9.6%
合計	3,739,363	4.1%	

る個人や団体から広く寄附金を募ります。

寄附者に対して市の特産品によるお礼をし、寄附金を財源として産業の振興、教育の振興などの事業を実施します。

▽アートからはじめる歴史と文化を活かしたまちづくり事業の実施

6,600万円

市内の歴史・文化資源を活用した、アートによる新たな価値創造と未来への継承、シビックプライドの醸成やシティプロモーションなどを実施します。

▽公共交通施策の充実

6,157万円

市営バスの運行やタクシー活用補助、民間路線バスの虫明・長島愛生園の増便などにより公共交通施策の充実を図ります。

▽定住の促進

2,209万円

お試し住宅の運営や移住フェアでの魅力発信、移住相談などを行います。

また、定住促進補助金により東町ひまわり団地と牛窓西浜団地の分譲宅地の販売を促進します。

▽コミュニティ施設の管理・運営

1,592万円

指定管理者制度によるコミュニティセンターの管理を行います。また、老朽化している玉津コミュニティセンターの解体などを行います。

▽牛窓庁舎の改修

1億306万円

牛窓庁舎の外壁などを改修します。

▽小児医療費の助成

1億5,739万円

中学生までの医療費を無料化し、子育て家庭を支援します。

▽生活困窮者の自立支援

2,010万円

生活困窮者を支援するため、自立に向けた支援プランの作成、家計改善支援、就労機会の提供、居住確保給付金の交付などを行います。

歳出の内訳

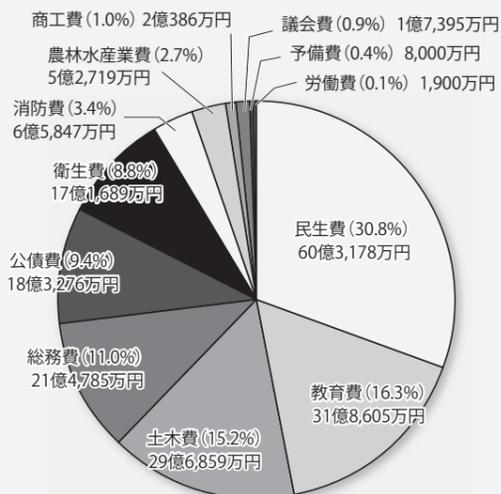
■市の持続的な発展のための投資的経費などを計上

一般会計では、市民活動を応援するための補助金、中学生までの医療費の無料化、こどもひろばの推進、有害鳥獣被害防止対策などの経費を計上しています。

主な投資的経費は、長船地域の庁舎再編事業やJR駅前等整備事業、学校施設長寿命化計画に基づく整備事業、牛窓町公民館の耐震化事業などとなっています。

特別会計では、国民健康保険特別会計の給付費やヘルスアップ事業費、介護保険特別会計の給付費や介護予防事業費、後期高齢者医療特別会計の保健事業費、土地開発事業特別会計の分譲宅地販売促進経費などを計上しています。

また、事業会計では、病院事業会計の駐車場整備費や医療機器購入費、水道事業会計の施設整備費、下水道事業会計の管渠整備費などを計上しています。



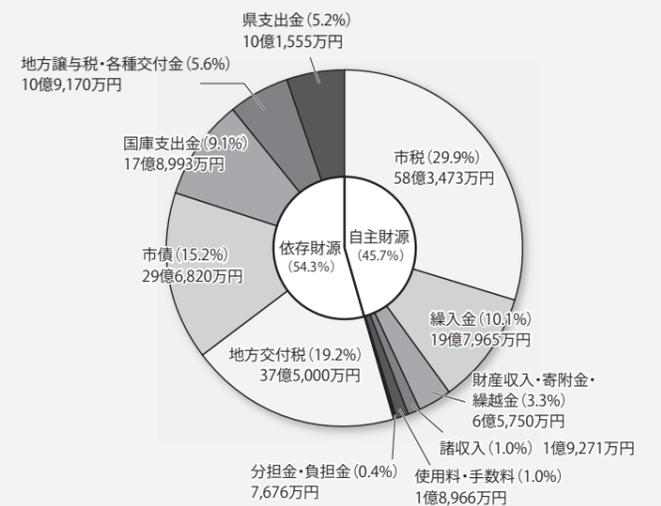
歳入の内訳

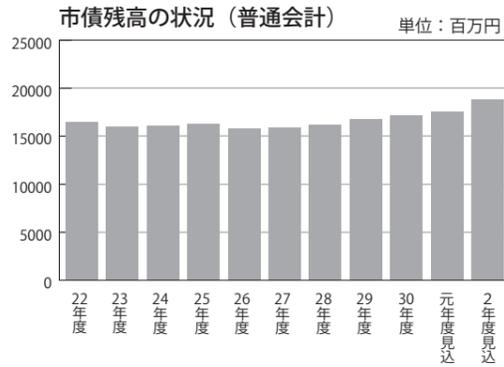
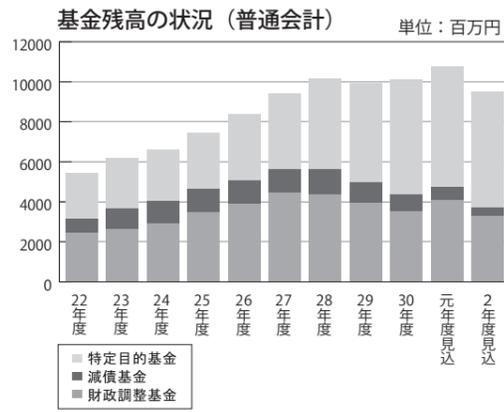
■市税・市債は増加、地方交付税は減少

一般会計の歳入のうち、市税は、景気の動向や主要企業、メガソーラー事業の設備投資などにより、前年比5.9%（3億2,527万円）増の58億3,473万円を見込んでいます。

市債は、牛窓町公民館耐震改修工事やJR駅前等整備工事、長船分駐所新築工事などにより、前年比30.7%（6億9,730万円）増の29億6,820万円を見込んでいます。

地方交付税は、普通交付税の合併算定替え特例期間の終了や税収増に伴う基準財政収入額の増加などにより、前年比1.6%（6,000万円）減の37億5,000万円を見込んでいます。





市役所の機構改革

4月1日から市役所組織を変更しています。主な変更内容は次のとおりです。

現行	4月1日からの主な変更内容
危機管理部 危機管理課	危機管理部を廃止し、危機管理課は総務部へ移管。
総務部 財政課、契約管財課	財政課、契約管財課、契約管財課の課内室であった建築営繕室を独立させ、財務部とする。
市民部 税務課、収納推進課	税務課と収納推進課を統合して、税務課とする。
環境部 環境政策推進室、生活環境課	環境政策推進室と生活環境課を統合して、環境課とする。
保健福祉部	福祉課、いきいき長寿課、トータルサポートセンターをもって福祉部とする。また、子育て支援課と健康づくり推進課に加え、新たに子ども政策課を設けた子ども・健康部を新設する。
産業建設部	農林水産課と商工観光課の商工部門を統合して、産業振興課とする。また、商工観光課の観光部門は、教育委員会から移管させる文化・文化財保護の事務と統合し、文化観光部文化観光課とする。



▽教育支援員などの配置
1億7,916万円
小・中学校、幼稚園に教育支援員や非常勤講師、担任などを配置し、きめ細やかな教育を行います。



▽邑久スポーツ公園の改修
1,593万円
邑久スポーツ公園改修のための実施設計を行います。

▽牛窓町公民館の耐震化
2億3,162万円
牛窓町公民館の耐震化工事を行います。

▽学校施設の整備
8億4,611万円
学校施設長寿命化計画に基づき、小・中学校校舎、幼稚園舎などを改修するための実施設計や改修工事を行います。

▽教育情報機器の整備
3億5,881万円
教育系ネットワークのセキュリティ強化、教師用の校務用パソコン・学習用タブレットの整備などを行います。

令和元年10月に策定した財政運営適正化計画に沿って、持続可能で安定した財政運営の実現に向け、財政健全化に取り組んでいきます。

基金・市債残高の状況

令和2年度は、JR駅前等整備事業、長船地域の庁舎再編、施設長寿命化事業などの生活基盤の整備や子育て関連施策など将来に向けた投資を行い、魅力ある瀬戸内市の創出に取り組むこととしていますが、財源不足に対応するために財政調整基金を8億3,000万円取り崩し

財政健全化に向けた取組

▽JR駅前などの整備
7億5,900万円
市内3駅のトイレ、駅前広場などの整備を行います。

▽社会資本整備総合交付金による市道の整備
4億4,100万円
市道錦海師薬線や市道開田線の整備、狭あい道路の拡幅、橋梁の長寿命化修繕計画の策定などを行います。

▽消防施設の整備
6,586万円
長船分駐所耐震性貯水槽や消防団車両などを整備します。

▽英語教育、英語活動の充実
4,088万円
小・中学校、幼稚園、公立保育園・こども園に外国人講師を派遣し、英語教育、英語活動の充実を図ります。

▽牛窓海遊文化館の改修
2,721万円
朝鮮通信使に関する資料や牛窓だんじりを効果的に展示するために施設を改修します。



▽牛窓海遊文化館の改修
2,721万円
朝鮮通信使に関する資料や牛窓だんじりを効果的に展示するために施設を改修します。

▽有害鳥獣被害防止対策の実施
3,170万円
防護柵の設置や有害鳥獣の駆除などに対して助成します。また、鳥獣被害防止対策協議会によるセミナーの開催などを実施します。

▽病児・病後児保育の充実
1,566万円
病気や回復期の子どもを家庭で看護できないときの一時的な預かり・保育を私立こども園に委託します。
また、市直営で病児・病後児保育を実施するための施設を整備します。

▽病児・病後児保育の充実
1,566万円
病気や回復期の子どもを家庭で看護できないときの一時的な預かり・保育を私立こども園に委託します。



▽放課後児童クラブの運営
1億4,828万円
放課後児童クラブについて、指定管理者制度や委託による運営を行います。

て予算を編成しました。
財政調整基金は災害や収入不足に備えるための積立であり、当初予算編成後の基金残高は、32億8,791万円となる見込みです。
また、一般会計の市債残高は、水道事業会計の施設整備に伴う出資金やJR駅前等整備などの財源とする合併特例事業債、牛窓地域の教育施設や観光施設の改修などの財源とする過疎対策事業債、学校教育施設長寿命化

計画に基づく整備の財源とする学校教育施設等整備事業債の借入れなどにより、本年度末では前年度末と比べて12億4,771万円増加し、約188億2,121万円となる見込みです。
事業会計においても上水道施設の統合整備などにより借入れが増加しており、市全体の市債残高は約387億円となる見込みです。

◎ 0869・22・3905